

公 告

公 告 第 8 号
令和8年2月26日

分任契約担当官
陸上自衛隊えびの駐屯地
第364会計隊えびの派遣隊長 塩谷 健太

次のとおり一般競争入札を行います。

1 競争に付する事項

- (1) 件 名：仮設プレハブリース
- (2) 規 格：仕様書のとおり
- (3) 履行場所：仕様書のとおり
- (4) 設置期間
令和8年4月7日 ～ 令和8年12月31日
(全履行期間：令和8年4月7日～令和9年4月30日)
- (5) リース期間
令和9年1月1日 ～ 令和9年3月31日
(全履行期間：令和8年4月7日～令和9年4月30日)
- (6) 撤去期間（令和9年度）
令和9年5月1日 ～ 令和9年6月30日

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること、なお未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和7・8・9年度の防衛省競争参加資格（全省庁統一資格）九州・沖縄地域の「役務の提供等」の「D」等級以上の資格を有する者。また同競争参加資格を申請中の場合は、入札日当日までに申請中の旨を証明できる者。
※ 資格審査結果通知書（写）を入札開始までに提出すること。（FAX、mail可）
- (4) 建設業法（昭和24年法律第10号）第3条に規定する「建築工事業」に係る建設業の許可を有し、同法第27条の23に基づく有効な経営事項審査を受けていること。
- (5) 契約担当官等から指名停止の措置を受け、現在その期間中の者でないこと。
- (6) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (7) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (8) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- (9) 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、入札及び契約心得を確認し、入札書余白に「当社は入札及び契約心得に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。」と記載すること。

3 公告の掲示場所

- (1) 西部方面隊ホームページ（<https://www.mod.go.jp/gsdf/wae>）

(2) 陸上自衛隊えびの駐屯地

4 契約条項・入札等参加者心得を示す場所

陸上自衛隊えびの駐屯地第364会計隊えびの派遣隊及び西部方面隊ホームページ

5 競争入札執行の日時場所

(1) 入札場所：陸上自衛隊えびの駐屯地 本部隊舎 会計隊入札室

(2) 日 時：令和8年4月7日(火) 9時00分

6 落札決定方法

- (1) 総額（税抜き）が当隊所定の予定価格の範囲内の最低入札者を落札者とする。
履行期間に示す令和8年4月7日（火）～令和9年3月31日（水）に係る契約相手方を決定するものであるが、落札決定にあたっては、賃貸借の全履行期間（令和8年4月7日～令和9年6月30日）に係る入札金額で決定するものとする。
- (2) 入札書は、令和8年度分と全履行期間分の入札書を提出すること。また、全期間分の入札書には年度ごとの金額がわかる内訳書を添付すること。
- (3) 全ての入札が予定価格の制限に達しない場合は、直ちに再度入札を実施する。但し、初度入札において郵便による入札参加者があった場合、再度入札は別示する。
- (4) 落札者となるべき入札者が2人以上ある場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
- (5) 入札における消費税の取り扱い
落札決定に当たっては、入札書に記載された当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、各入札者は消費税課税、免税事業者を問わず見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

7 保証金に関する事項

- (1) 入札保証金：免 除
ただし、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。
- (2) 契約保証金：免 除
ただし、契約者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

8 入札の無効

- (1) 競争入札に参加する者に必要な資格のない者が行った入札
- (2) 入札条件に違反した入札
- (3) 入札金額が明瞭でない入札
- (4) 入札者が誰であるか識別し難い入札
- (5) 電報による入札
- (6) 郵便入札の場合、期限までに到着しなかった入札
- (7) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
- (8) 8年度分の入札書と全履行期間分の入札書内訳にある8年度の金額が一致しない入札

9 契約書等作成の要否

- (1) 「駐屯地用標準契約書」の様式により令和8年度分を遅滞なく作成する。
- (2) 適用する契約条項
「賃貸借契約条項」
「談合等の不正行為に関する特約条項」
「暴力団排除に関する特約条項」

10 その他

- (1) 入札及び契約心得を熟知の上参加すること。
- (2) 入札書が代表者の代理の場合は、入札執行前に「委任状」を提出すること。

- (3) 郵便により入札に参加する場合は、令和8年4月6日（月）16時00分までに発送者の責により、契約担当官に必着すること。その際、入札書を内封筒に入れ、内封筒に会社名、入札日時、入札件名を記載し「入札書在中」の旨を朱書きにより明記すること。
- (4) 賃貸借の全履行期間（令和8年4月7日～令和9年4月30日）は変更の可能性がある。
- (5) 入札及び契約条項に関する問い合わせ先
〒889-4392 宮崎県えびの市大河平4455-1
陸上自衛隊えびの駐屯地第364会計隊えびの派遣隊 契約班 担当：天 本
TEL 0984-33-3904（内線342）
FAX 0984-33-5435（直通）
- (6) 仕様書に関する問い合わせ先
陸上自衛隊えびの駐屯地第364会計隊えびの派遣隊 営繕班 担当：池 上
TEL 0984-33-3904（内線378）

仮設プレハブリース

基通隊長	通信班長
	

件 名	仮設プレハブリース					
図面名称	表 紙					
図面番号	1/11	作成月日	R8.2.12			
業務隊長	管理科長	営繕班長	給排水係長	電気係長	管 財	工事企画
			後 関			
えびの駐屯地業務隊 管理科 営繕班						

仕 様 書

- 1件名仮設プレハブリース
- 2設置場所宮崎県えびの市大字大河平4455-1陸上自衛隊えびの駐屯地
- 3リース期間
- (1)令和8年度：令和9年1月1日～令和9年3月31日（本役務）
- (2)令和9年度：令和9年4月1日～令和9年4月30日（別途契約）

4設置・解体期限

- (1)令和8年度：令和8年12月31日までに設置（本契約）
- (2)令和9年度：令和9年6月30日までに解体（別途契約）

5設置概要

- (1)プレハブ（事務室）
- プレース構造2階建て1棟（延べ面積1,608㎡程度）
- (2)屋内外付帯設備
- 電気、通信、消防、機械設備及び備品等一式
- (3)外構工事
- (4)その他
- ア仮設許可申請手続き
- イ建築基準法上の計画通知手続き
- ウ消防等官公庁への諸手続き
- ※各種手続きにおいて必要となる諸経費は請負者負担とする。

6解体概要

- (1)プレハブ（事務室）解体・撤去
- (2)屋内外付帯設備撤去・復旧
- (3)外構撤去・復旧
- (4)解体に係る各種手続き

7一般事項

- (1)本役務は、本仕様書によるほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築（改修）工事標準仕様書（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）、建築改修工事監理指針」、メーカー仕様、並びに関係諸法規によるものとする。
- (2)請負者は作業範囲をバリケード等で囲い、立ち入り禁止の表示をする。なお、作業にあたっては火災予防、安全管理に十分注意を払うものとし、請負者の責任において万全な対策を講じるものとする。
- (3)本役務において、既存施設等に損傷を与えた場合は請負者の負担において速やかに原状に復旧させるものとする。
- (4)本仕様書に記載なき事項といえども、技術上当然実施すべき事項については、請負者の負担において実施するものとする。
- (5)請負者は、契約後速やかに係官とスケジュール等の打ち合わせを行い、工程表を提出するものとする。
- (6)本仕様書及び現地の状況を基に請負者において承認図（設計図書）を作成し、あらかじめ係官の承認を得たのちに、各種申請等の手続きを行うものとする。

- (7)本仕様書及び作業に際し、疑義を生じた場合は、係官と協議のうえ実施するものとする。
- (8)本役務の写真は、施工前・施工中・施工後の他、係官の指示する箇所を撮影し、工事写真帳（A4タテ）に整理して提出するものとする。
- (9)本役務において必要な電力及び給水等は、請負者にて準備することを基本とする。
- (10)作業可能日は平日を基本とするが、やむを得ず休日作業が必要となった際は事前に係官と調整を行うものとする。
- (11)一日の作業終了時は、現場の清掃及び整理整頓、片付けを実施するものとする。
- (12)本役務で生じた産業廃棄物は、請負者の責任において関係諸法令に基づき適正に処分するものとする。なお、掘削残土は、設置の際に埋め戻して使用するものは現場仮置きとし、それ以外は産業廃棄物と同様に適正に処分するものとする。
- (13)請負者は、作業において駐屯地内に入出入りする者を取りまとめ、事前に作業員名簿を提出するものとする。

8特記事項

- (1)プレハブは、各メーカーの仕様によるリース品とする。
- (2)プレハブの基礎は、本仕様書（11/11）の「ボーリング柱状図」（近傍値）を基に建築基準法を満たす構造とする。
- (3)掘削において、破砕作業を行わなければ取り除けない大規模の岩が発生した場合は、係官及び契約担当官と調整し、契約変更手続きを行うものとする。
- (4)各種設備は、国交省における建築設備設計基準を満たすものとする。
- (5)作業に伴い駐屯地内の停電が必要な場合は、あらかじめ係官と日程を調整し、部隊運用に支障のない日を選定すること。日程が決まり次第、停電計画書を提出し係官の承認を得るものとする。
- 電気設備作業完了後、絶縁抵抗試験及び絶縁耐力試験を実施し、試験結果を係官に提出するものとする。

- (6)污水配管を既設配管に接続する際に、既存施設の污水排水を停止する必要がある場合は、あらかじめ係官と日時を調整し、必要最低限の時間内で行うものとする。

- (7)必要な消防設備は以下のとおりとする。

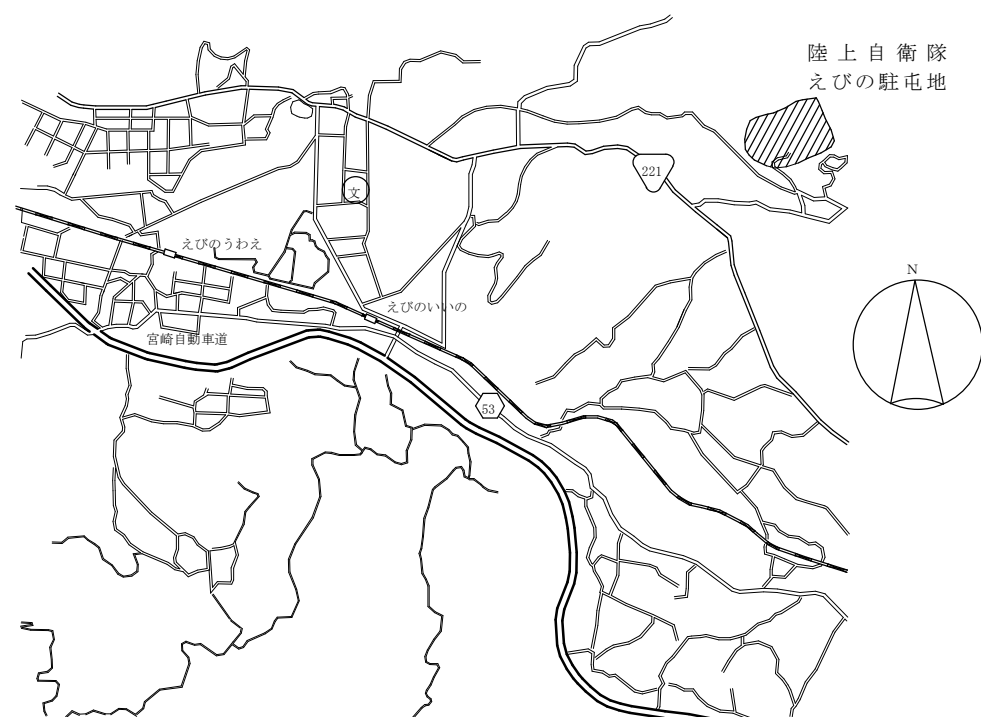
番号	種別	令別表第1項	収容人員	消火設備
①	プレハブ（事務室）	(15)	1F 91名 2F 100名	自動火災報知設備、屋内消火栓設備（パッケージ型消火設備）、消火器、誘導標識

- ※収容人員は最大人員数とする。建具の配置は建築図を標準とするが、無窓階とならないよう計画するものとする。
- (8)各種申請等手続きにおいて、本仕様書に記載なき事項について行政指導を受けた場合は、係官及び契約担当官と調整し、契約変更手続きを行った上、行政指導に基づき実施するものとする。

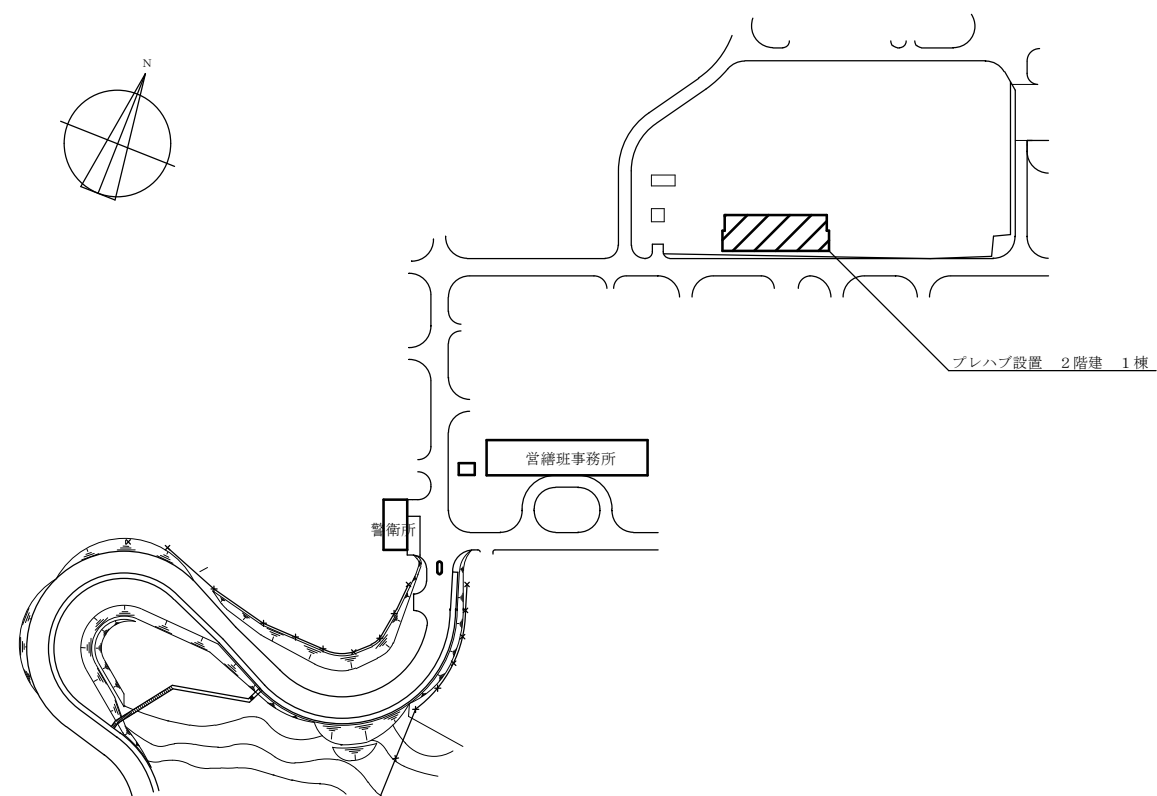
- (9)引き渡しに際し、使用者の代表に当該物件の主要な設備等について、取り扱い説明を行い、併せて取扱説明書、付属品等及び鍵、鍵箱の引き渡しを実施するものとする。
- (10)リース期間中の使用者側の取り扱い不備以外に起因する故障（照明の球切れ含む）については、請負者の負担にて速やかに修理するものとする。
- (11)リース期間中の各種法定点検については請負者において実施するものとし、届出要領等については担当行政機関の指示によるものとする。

- (12)リース期間終了後、解体において基礎を撤去した後は、購入土で埋め戻し整地するものとする。その他外部付帯設備、外構に
- においても原状回復を原則とする。

件名	仮設プレハブリース
図面名称	仕様書・案内図・配置図
縮尺	図示
図示	作成年月日R8.2.12
図面番号	2/11
えびの駐屯地業務隊	管理科 営繕班

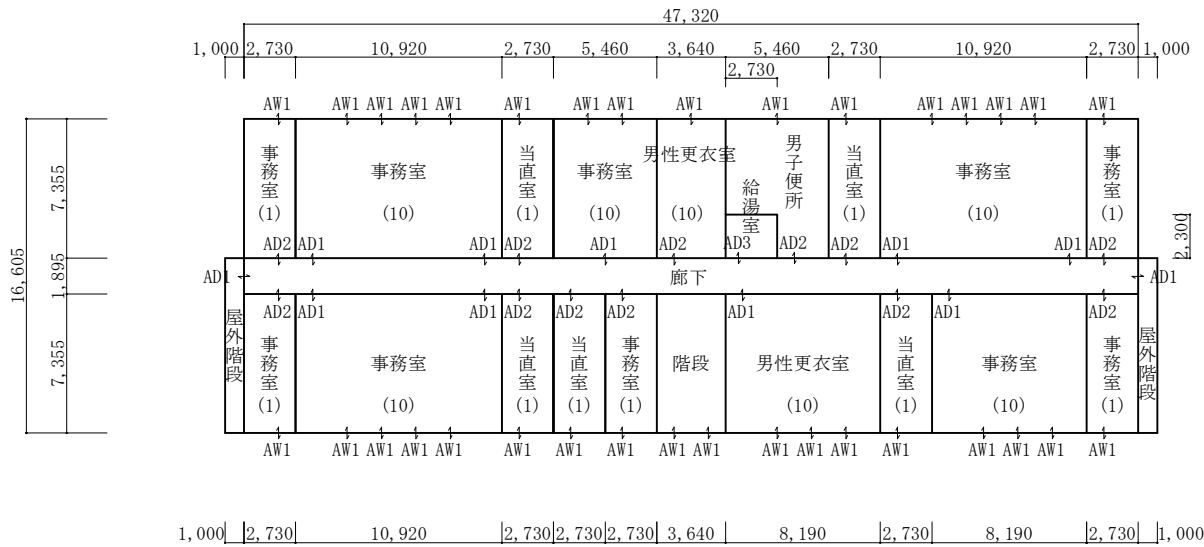


案内図 S=1:X

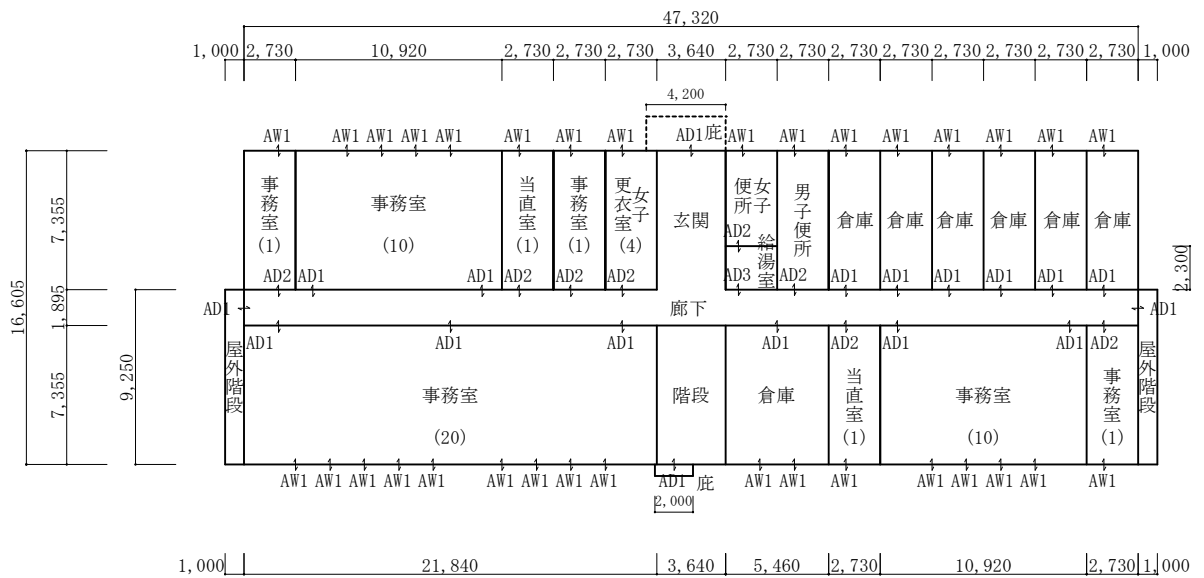


配置図 S=1:3,500

件名	仮設プレハブリース		
図面名称	案内図・配置図		
縮尺	図示	作成年月日	R8.2.12 図面番号 3/11
えびの駐屯地業務隊 管理科 営繕班			



仮設庁舎 2 階標準平面図 S=1:400



仮設庁舎 1 階標準平面図 S=1:400

■ 建物面積

建築面積	804.25 m ²
1階床面積	785.75 m ²
2階床面積	785.75 m ²
延べ床面積	1,608.50 m ²

■ 外部仕様

名称	仕様	色
屋根	仕上:金属折板 t=0.5 (二重折板) (不燃NM-8697) 断熱材:発砲ポリエチレンフォーム t=4	メーカーの仕様による
庇	正面玄関 : W=4,200 D=1,800 南側出入口 : W=2,000 D=600	-
雨樋	軒樋:ユニットハウスの仕様に準じる 縦樋:ユニットハウスの仕様に準じる	Vハ°ネル色
外壁 (複合ハ°ネル)	外部仕上:カラー鋼板t=0.27 (不燃NM-8697) 断熱材:スチレンフォームt=25 内部仕上:カラー鋼板t=0.27 (不燃NM-8697)	Vハ°ネル色
塗装	鉄部見え掛かり:錆止め 一液型エポキシ樹脂下塗り塗装	-

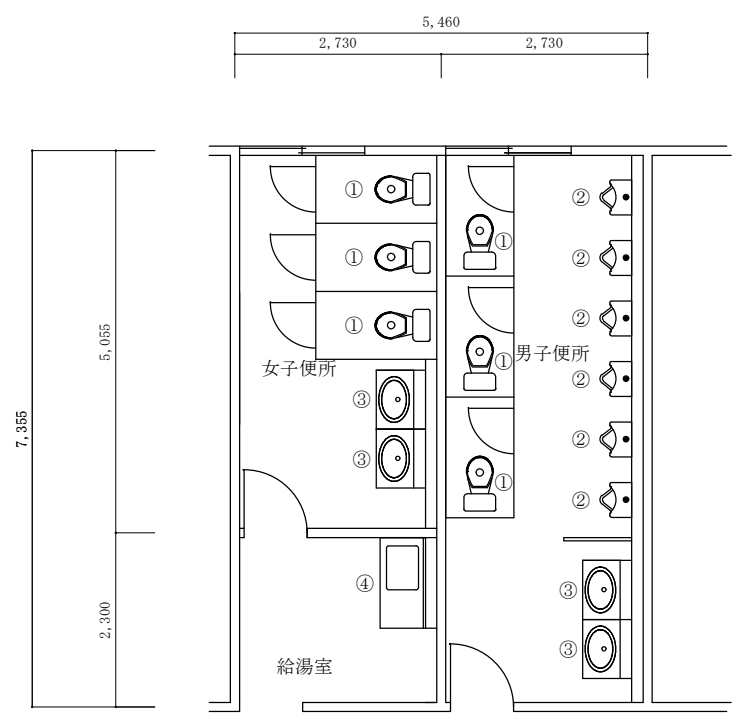
■ 内部仕様

室名	床 (タタミ・フローリング・木床・合板t12)	巾木	壁 (LGS)		天井 (LGS)	天井高
	界壁		内壁			
事務室	長尺塩ビシートt2 ラワン合板 t4	ソフト巾木 H=60	化粧石膏 ボード t9.5	化粧石膏 ボード t9.5	化粧石膏ボード t9.5	2,600
更衣室						
当直室						
倉庫	床パネル・木床・ 塗装コンパネt12	—	パネルあらし		化粧石膏ボード t9.5	2,600
便所・洗面所	長尺塩ビシートt2 ラワン合板 t4	ソフト巾木 H=60	化粧石膏ボード t9.5		化粧石膏ボード t9.5	2,600
給湯室						
玄関・廊下	長尺塩ビシートt2 ラワン合板 t4	ソフト巾木 H=60	化粧石膏 ボード t9.5	化粧石膏 ボード t9.5	化粧石膏ボード t9.5	2,600

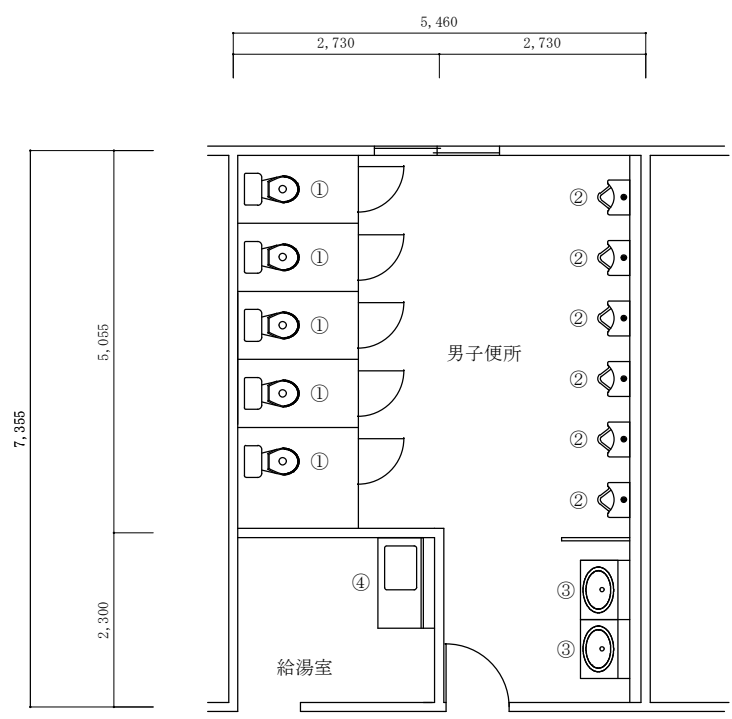
※ シックハウス対象居室の内装材は全てF☆☆☆☆仕様とする。（接着剤・内部仕上材共）
なお、内装仕上げ材は全て新品とする。

■ その他

出入口建具	AD1	アルミ製引き違い戸 (W1,641×H1,915程度、上部ガラス、下部アルミハ°ネル、シリンダー錠)
	AD2	アルミ製片開き扉 (W835×H1,915程度、上下アルミハ°ネル、シリンダー錠、ドアチェック)
	AD3	扉なし (開口部枠のみ)
窓	AW1	アルミ製引き違い窓 (W1,696×H1,290程度、クレセント錠、網戸)
ガラス (外部)	透明ガラス: 事務室、玄関・廊下	
	すりガラス: 更衣室、倉庫、便所・洗面所	
ガラス (内部)	全てすりガラス	
ブラインド	事務室、更衣室、当直室	
室名札	各室出入口へ設置	
画架	事務室、当直室の内壁三方 (外部に面する壁を除く) 及び玄関・廊下 全面 (H=1,750)	
帽子掛け	事務室、更衣室、当直室の出入口付近へ設置 (廊下側の画架を使用) ※ 数は部屋名の下に () で記載、細部設置場所は打ち合わせによる	
靴洗い場	正面玄関外部に1箇所	

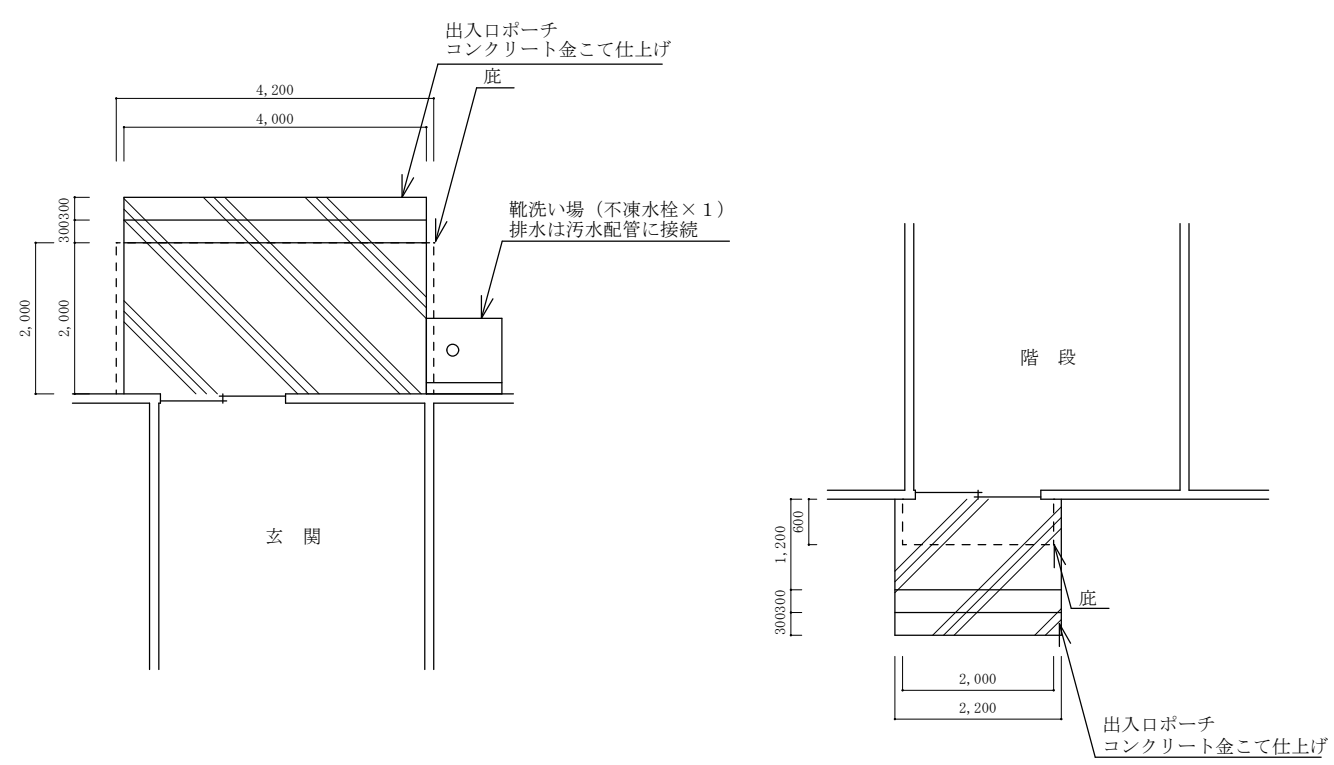


1 階水廻り標準詳細図 S=1:100

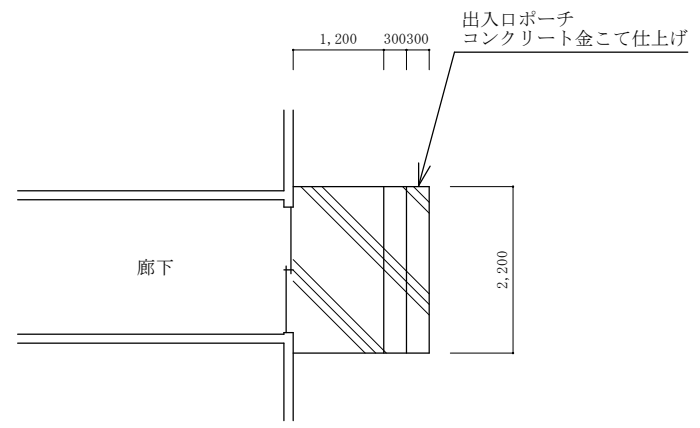
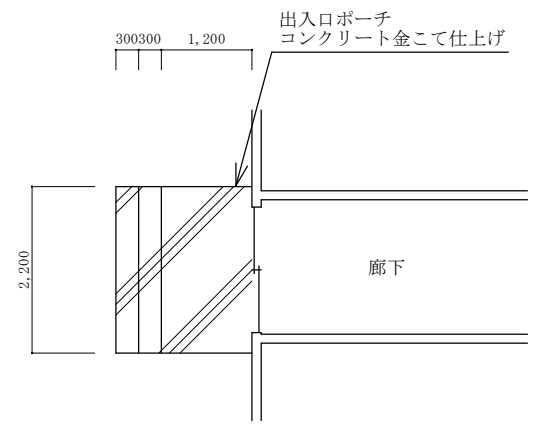


2 階水廻り標準詳細図 S=1:100

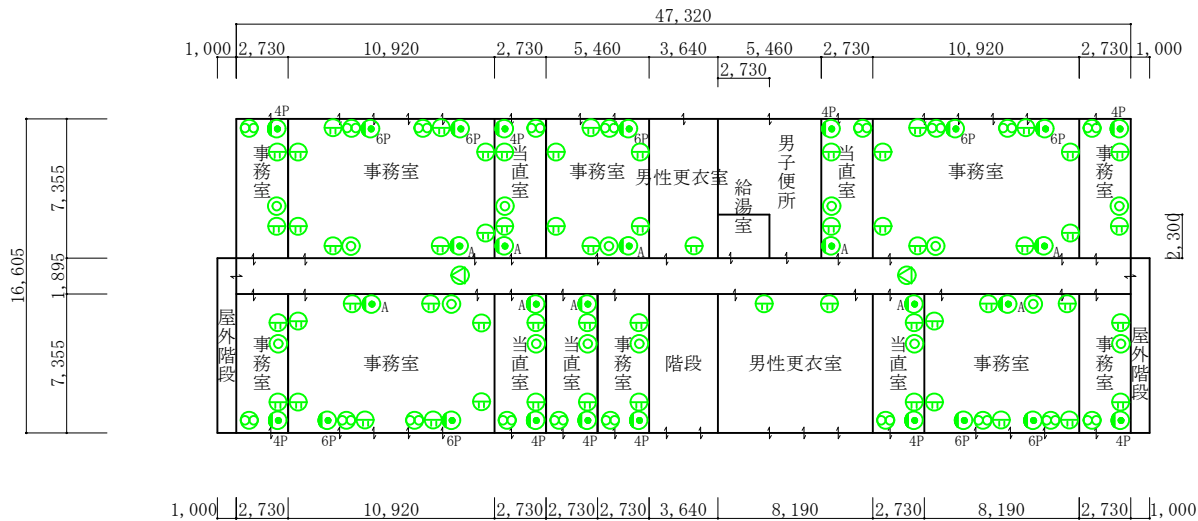
- 凡例 (標準)
- ① ロータンク方式洋式大便器 (電源式ウォシュレット)
 - ② ストール型小便器 (電池式自動水栓)
 - ③ 洗面器 (正面壁に化粧鏡取付)
 - ④ シンク (W=1,200)
- ※ ③、④の水栓については給湯が使用できるよう給湯設備を設置する。



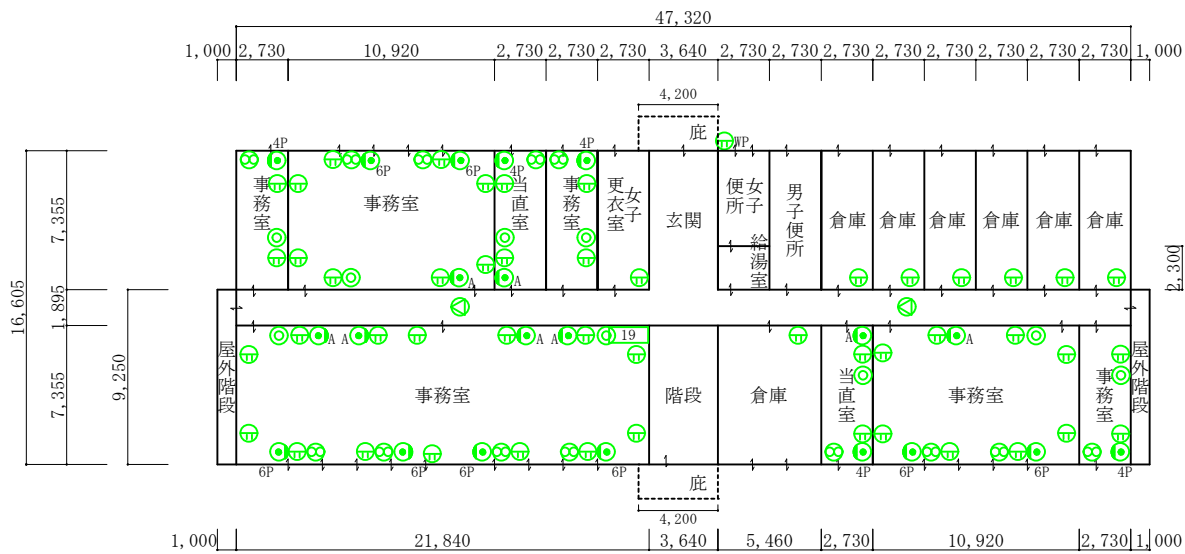
玄関・出入口標準詳細図 S=1:100



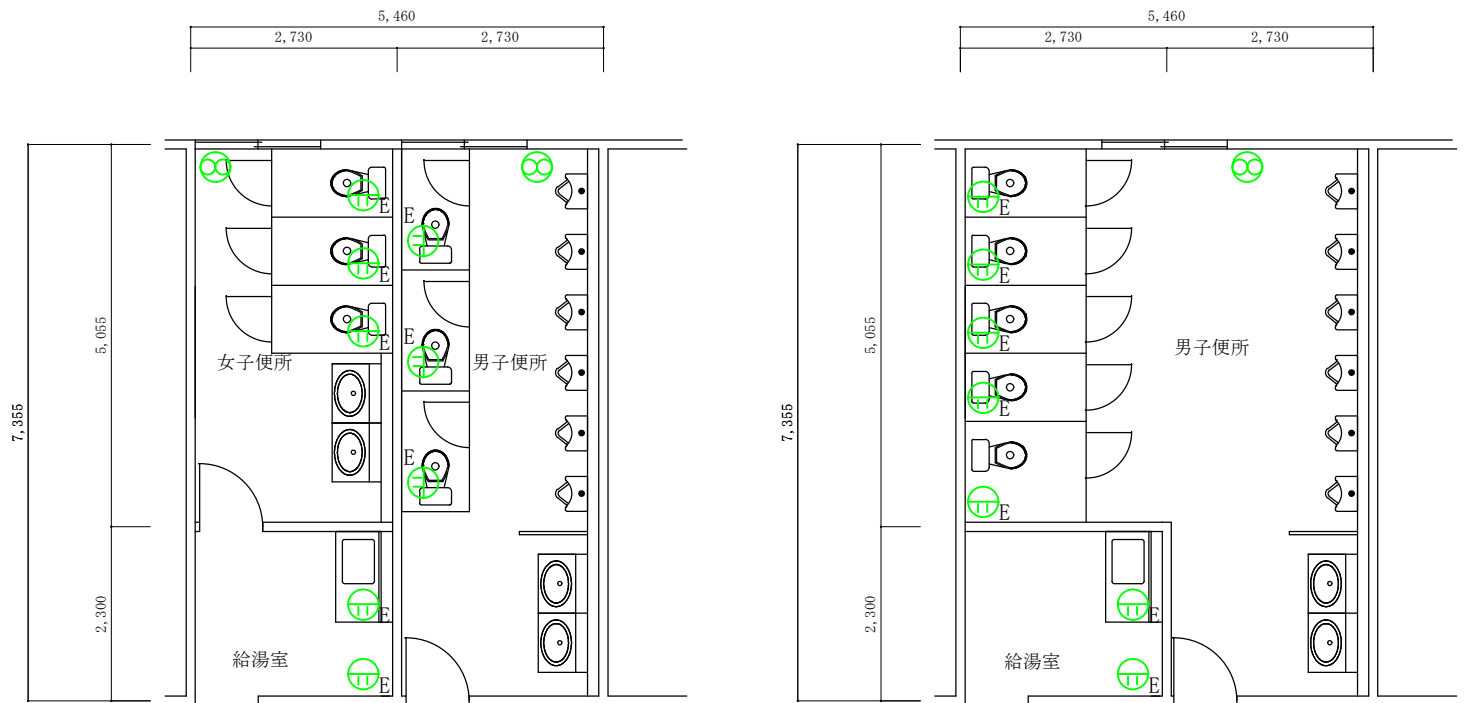
件名	仮設プレハブリース		
図面名称	1・2階水廻り標準詳細図、玄関・出入口標準詳細図		
縮尺	1:100	作成年月日	R8.2.12 図面番号 5/11
えびの駐屯地業務隊 管理科 営繕班			



仮設庁舎 2 階標準設備図 S=1:400



仮設庁舎 1 階標準設備図 S=1:400



1 階水廻り標準設備図 S=1:100

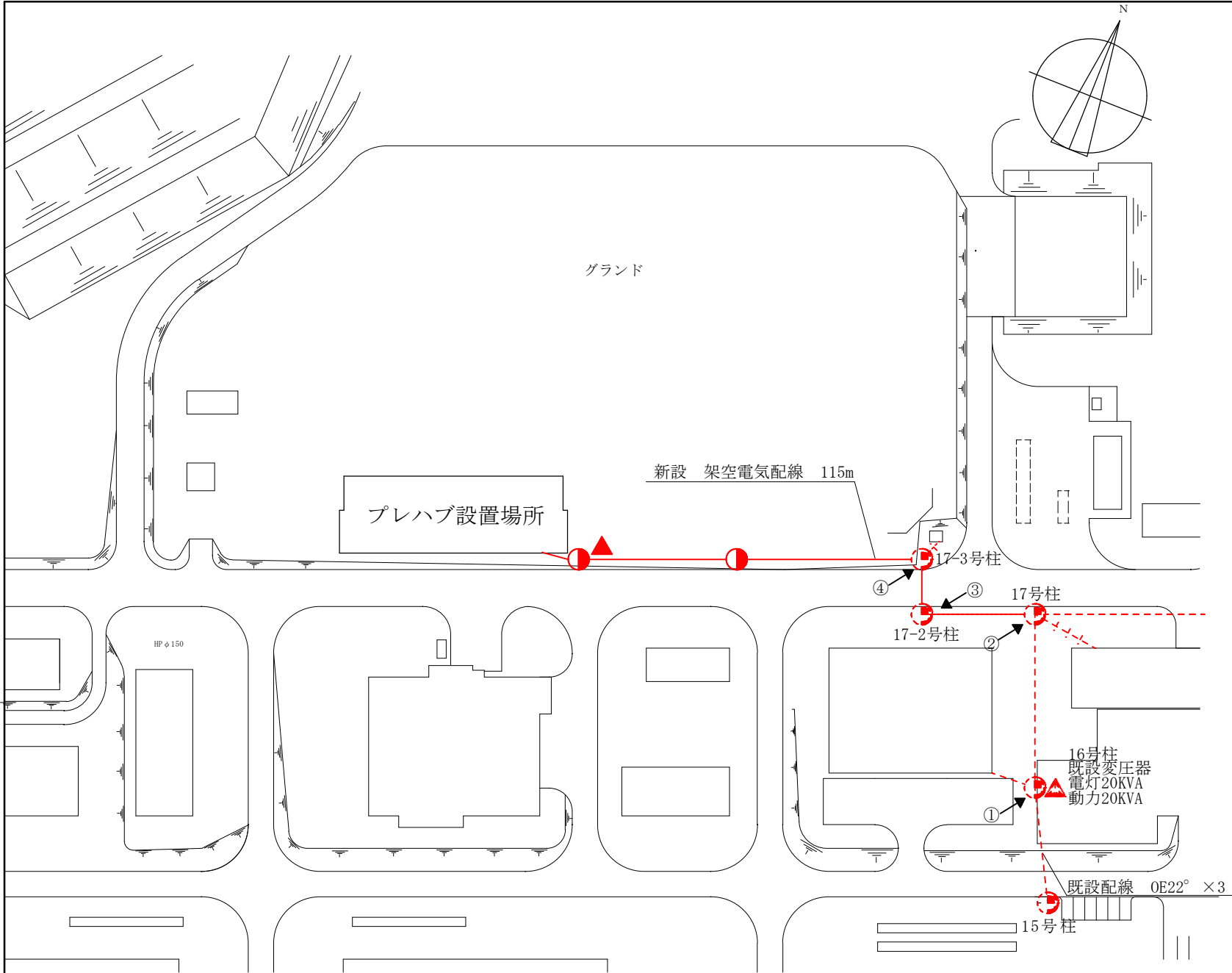
2 階水廻り標準設備図 S=1:100

■ 凡 例

Ⓜ	コンセント	Ⓜ	スピーカー	ⓂA	電話用アウトレット(アナログ)
ⓂWP	屋外防水コンセント	Ⓜ	テレビ用アウトレット	Ⓜ	電話・システム用アウトレット(IP)
ⓂE	アース付きコンセント	Ⓜ	換気扇 (コンセント含む)	19	19インチラック(12U)

■ その他

- (1) 照明設備
必要な照度が確保できるよう照明器具を配置する。また、階段灯は3路スイッチとする。
- (2) 空調設備
各室の空調設備は必要に応じた能力の機器を設置するものとする。
事務室、当直室、更衣室は、暖房空調機(冷暖房兼用でも可)を設置する。
なお、空調設備用コンセント及び換気扇用コンセントは図示によらず、別途設けることとする。
- (3) テレビ共聴設備
電波を受信できる位置に地デジ及びBSアンテナを設置し、各室のテレビ用アウトレットで問題なく視聴できることを確認すること。
- (4) 19インチラックは床面設置とし、内部構成は以下を基準とする。
スプライスユニット(4芯以上)・パッチパネル(24ポート×5)・コンセント(20A)
アナログ電話用パッチパネル(24ポート×2)
- (5) 各種配線、配管等
露出配線となる部分は、メタルモール等により納まり良く仕上げること。



① 16号柱 装柱状況写真



② 17号柱 装柱状況写真



③ 17-2号柱 装柱状況写真



④ 17-3号柱 装柱状況写真

●	新設コン柱	12-19-5.0	▲	新設変圧器	—	新設架空電気配線	①➡	既設柱撮影方向
●	既設コン柱	12-19-5.0	▲	既設変圧器	- - -	既設架空電気配線	⋮	既設埋設電気配線

新設の配線数量(m)については、取り出し～建物外部までとする。

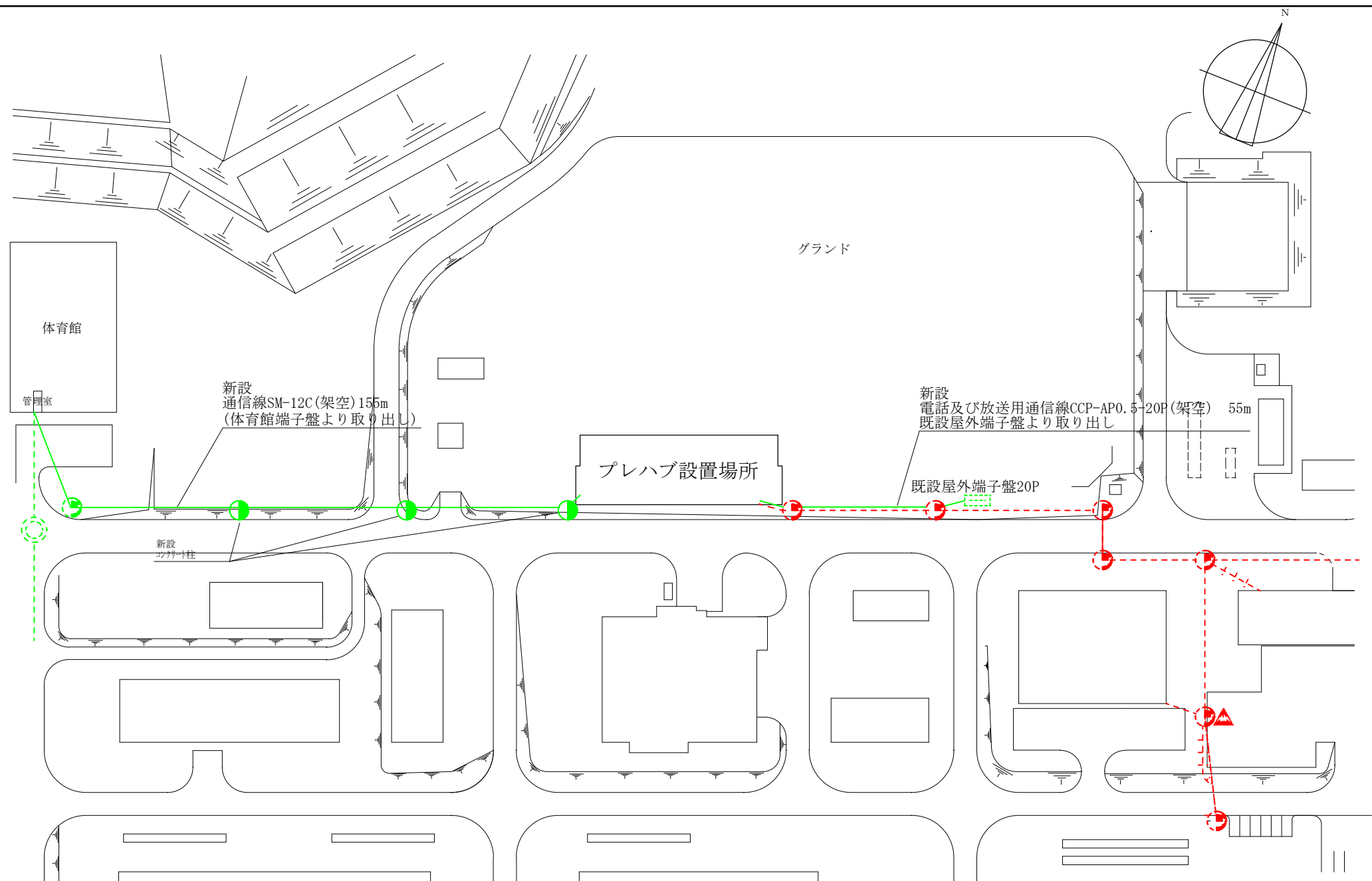
外部標準電気設備配置図 S=1:1200

変圧器容量									
単相	負荷設備容量	需要率							
	32KW	×	80%	=	26KW	×	1.25	=	33KVA ≒ 50KVA
3相	177KW	×	80%	=	142KW	×	1.25	=	178KVA ≒ 200KVA

※ 上記容量は、あくまでも想定であり、設置機器等の容量により変動するため、設計により適切な容量を算出すること。

- その他
- (1) 既設16号柱からの引き込みの際は、必要に応じ継柱マスト等を設け、既設配線と十分に離隔を確保する。
又、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」に基づき接地工事を行うものとする。
 - (2) 建柱の際は既設埋設電気配線に注意し掘削を行う。
 - (3) 架空配線の施工に際し、樹木の枝が支障となる場合は請負者において枝払いを行うものとする。

件名	仮設プレハブリース		
図面名称	外部標準電気設備配置図、装柱状況写真		
縮尺	1:1,200	作成年月日	R8.2.12 図面番号 7/11
えびの駐屯地業務隊 管理科 営繕班			



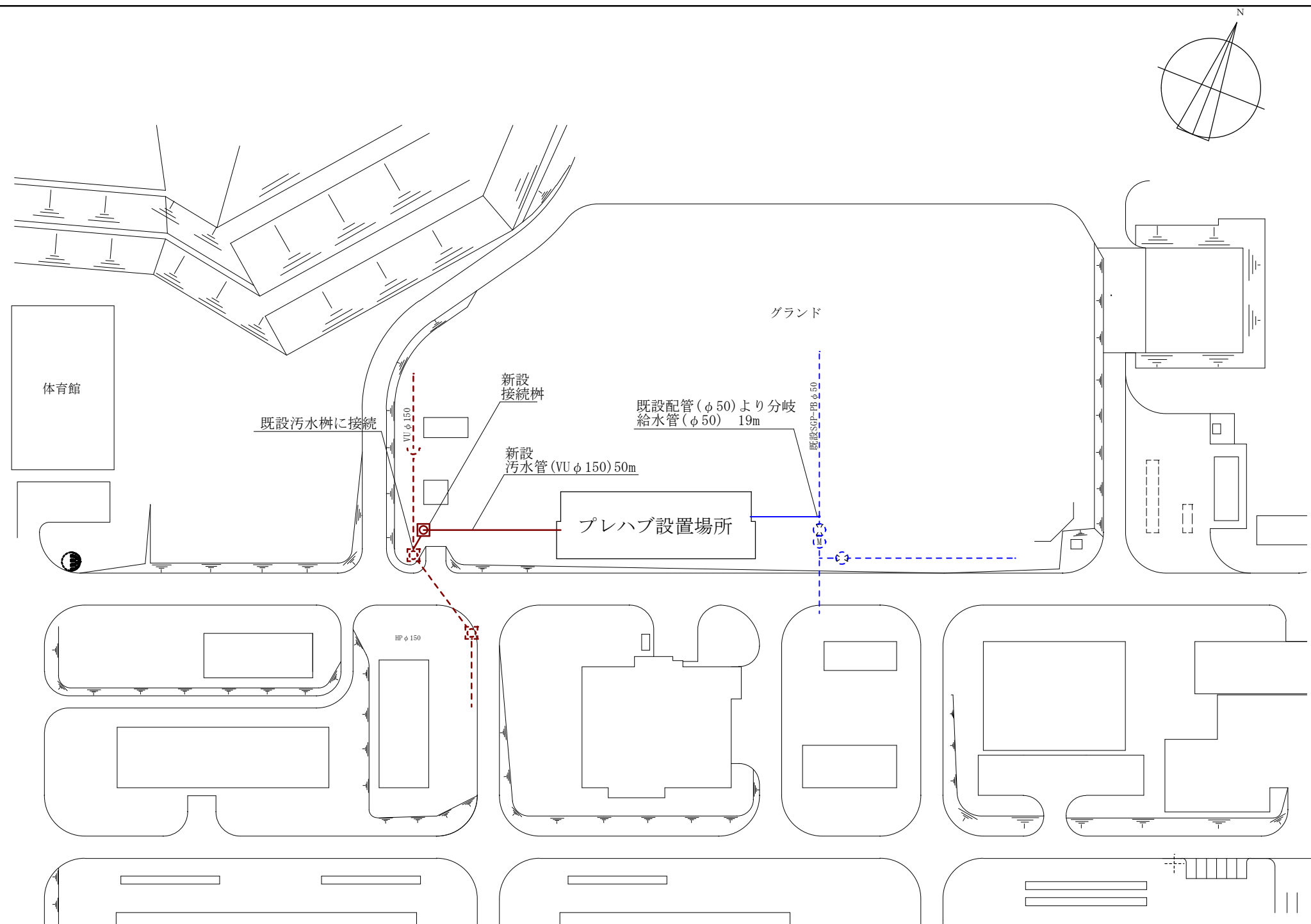
■ 凡 例						
	新設コン柱	12-19-5.0		新設架空通信配線		コン柱 12-19-5.0(電気設備工事)
	既設コン柱	12-19-5.0		既設埋設通信配線		変圧器(電気設備工事)
						新設架空電気配線
						既設架空電気配線

新設の配線数量(m)については、取り出し～建物外部までとする。

外部標準通信設備配置図 S=1:1200

- 光ケーブル
既設建物（体育館管理室）の情報基盤ラックより取り出しとする。
- メタルケーブル
既設屋外端子盤より取り出しとする。
- 放送線
既設屋外端子盤より取り出し、新設プレハブ内19インチラック内まで配線する。
- その他
(1) 新設架空配線は、既設体育館建物外壁から既設貫通口及び腕金を使用し、グラウンド上のコン柱まで添架するものとする。なお、車道上の架空線は4.5m以上の高さを確保すること。
(2) 架空配線の施工に際し、樹木の枝が支障となる場合は請負者において枝払いを行うものとする。その際、桜の枝については、切り口に保護剤を塗布するものとする。
(3) 官側で実施する建物内アウトレットから先の配線は、全て「Cat6」のUTPケーブルを使用する。

件名	仮設プレハブリース		
図面名称	外部標準通信設備配置図		
縮尺	1:1,200	作成年月日	R8.2.12
図面番号	8/11	えびの駐屯地業務隊	管理科 営繕班



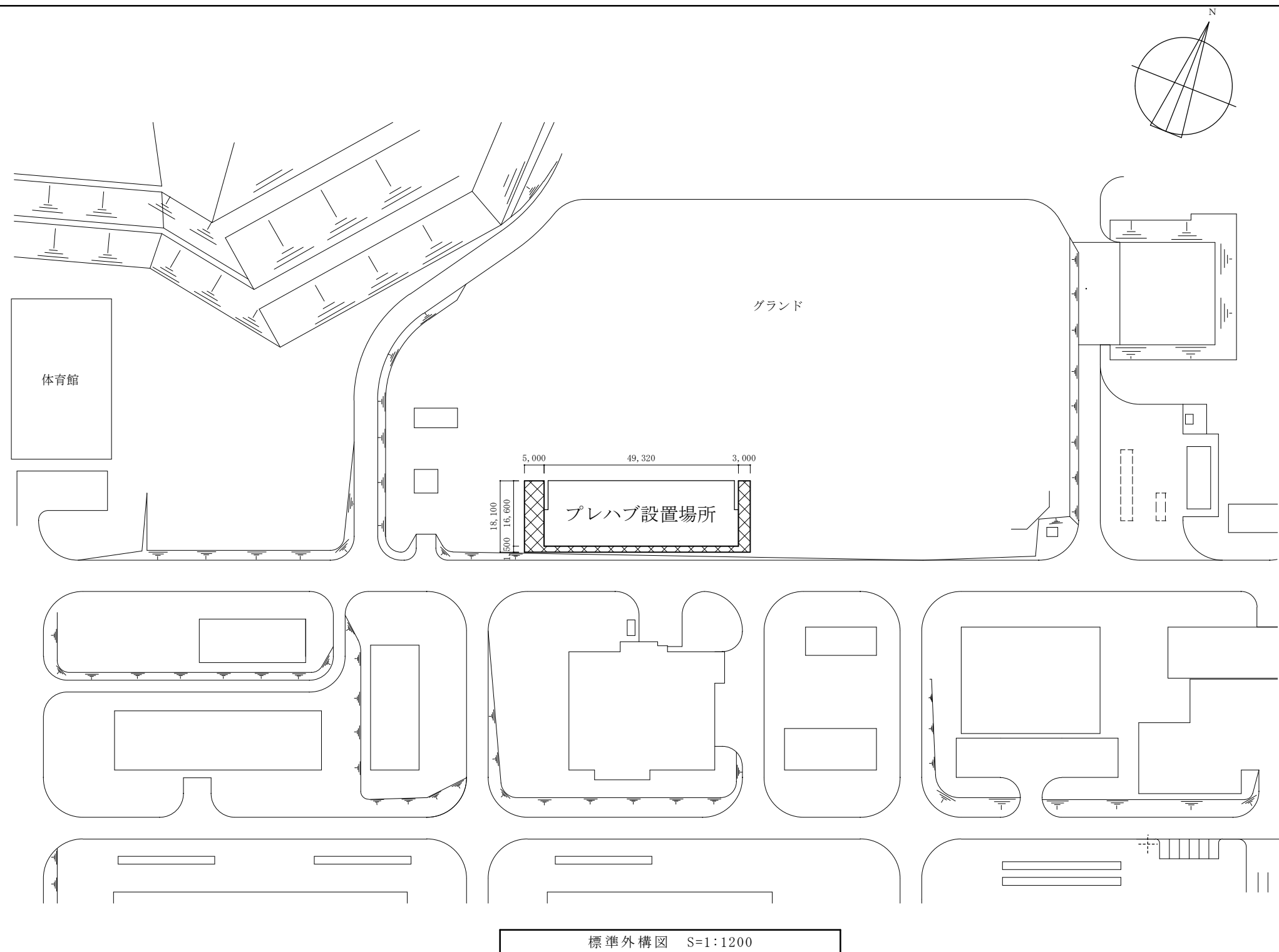
外部標準給水・汚水設備配置図 S=1:1200

■ 凡例

- 新設給水設備
- 新設汚水設備
- - - 既設給水設備
- - - 既設汚水設備

新設の配線配管数量(m)については、分岐・接続位置～建物外部までとする。

件名	仮設プレハブリース		
図面名称	外部標準給水・汚水設備配置図		
縮尺	1:1,200	作成年月日	R8.2.12 図面番号 9/11
えびの駐屯地業務隊 管理科 営繕班			



■ 凡例

■ 砕石舗装(t=100)

件名	仮設プレハブリース			
図面名称	標準外構図			
縮尺	1:1,200	作成年月日	R8.2.12	図面番号 10/11
えびの駐屯地業務隊 管理科 営繕班				

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名えびの（6）整備場等新設土質調査

事業名または工事名

調査目的及び調査対象建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 2-2			調査位置	宮崎県えびの市大字大河平4455-1 陸上自衛隊 えびの駐屯地内					北緯	32° 02' 49.56"				
発注機関	防衛省九州防衛局熊本防衛支局					調査期間	2024年 8月 21日 ～ 2024年 8月 30日					東経	130° 54' 51.41"		
調査業者名	日本地研株式会社 電話 092-571-2764			主任技師	板井 久義 地質調査技士 登録番号 第18518号		現場代理人	江藤 涼 地質調査技士 登録番号 第24572号		コア鑑定者	中島 勝治 地質調査技士 登録番号 第23092号		ボーリング責任者	高橋 敏行 地質調査技士 登録番号 第05963号	
孔口標高	T.P. 364.07m			角 度 180° 上下 0° 90° 0°	方位 北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配 鉛直 90° 0°	使用機種	試験機 東邦地下工機製 D0-C型							
総削孔長	36.00m							エンジン		ヤンマー製 TF70型		ポンプ		東邦地下工機製 BG-3C型	

標尺	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内位置 試験	削孔 月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
												深度－N値図						深 度 (m)	100mmごとの 打撃回数			打撃ごとの貫入 量	50 回の貫入 量	自沈時の貫入 量	深 度 (m)	試料 番号	採取 方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	364.02	0.05	表土	表土		茶褐色				風化安山岩礫含む表土。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						

